

SBC Medical Group Holdings, Inc.

2025年度 第1四半期
決算ハイライト
2025年5月

将来見通しに関する記述

本プレゼンテーションには、米国連邦証券法上の「将来見通しに関する記述」が含まれています。これらは歴史的事実ではなく、当社が現在入手可能な情報に基づき、将来の事象や業績についての当社の見解・予測・計画を示すものです。「may（～する可能性がある）」「should（～すべきである）」「will（～する予定である）」「expects（期待する）」「intends（意図する）」「plans（計画する）」「anticipates（予想する）」「believes（信じる）」「estimates（見積もる）」「projects（計画する）」「targets（目標とする）」「continues（継続する）」「potential（潜在的な）」等、またはこれらの否定形・類義語を含む語句は、将来見通しに関する記述を示しています。

本プレゼンテーションの将来見通しに関する記述には、主として以下が含まれます。当社の将来の財務パフォーマンス（売上高・利益の成長等）事業戦略、競争上の立ち位置、市場機会および事業見通し資本配分方針、流動性その他の経営計画これらの記述は、予測が困難で当社の制御が及ばない多くのリスク要因、不確実性、前提条件の影響を受け、実際の結果が大きく異なる可能性があります。実際の結果が現時点の見通しと大きく異なる要因については、米国証券取引委員会（SEC）に提出した最新のForm 10-K 年次報告書、Form 10-Q 四半期報告書その他の提出書類に記載の「Risk Factors（リスク要因）」項目等をご参照ください。これらの書類は SEC のウェブサイト（**www.sec.gov**）で閲覧可能です。当社は、法令で義務付けられる場合を除き、将来見通しに関する記述を公開の場で更新または修正する義務を負いません。将来見通しに過度に依拠されないようご注意ください。

※本資料は英語版の2025年5月15日付公表の「2025 First Quarter Financial Highlights」の参考和訳でございます。齟齬があった場合には英語版が日本語版に優先します

2025年度第1四半期 実績ハイライト（フランチャイズクリニック）

- 価格の戦略的な運営により美容皮膚科を中心に顧客基盤が拡大

フランチャイズクリニック主要数値（25年Q1）

クリニック数¹ ・2025年3月末時点 251 (前年同期比 +36 / +17%)	リピート率^{2 3 4} 71%	売上高^{1 5 7 8} 265百万ドル (前年同期比 (3)%) 既存院：258百万ドル (前年同期比 (6)%) 新規院：7百万ドル
年間顧客数／ユニーク数^{2 3 6} 610万人 / 194万人 (前年比 +14%) (前年比 +10%)	顧客単価^{2 6 7 8} 181ドル (前年比 (13)%) SBC：206ドル (前年比 (14)%) リゼ&ゴリラ：103ドル (前年比 (10)%)	売上高構成比^{1 7 8}（前期同期比） 海外 +1pt 12% メディカル +1pt 29% 美容外科 (5)pt 58% 美容皮膚科 +3pt 1%

¹ SBCブランド、リゼクリニック・ゴリラクリニック・AHHの数字

² SBCブランド、リゼクリニック・ゴリラクリニックの数字

³ 無料カウンセリングを除く

⁴ 2回以上来院した顧客の割合

⁵ 2024年4月1日以降に開院した院を新規院とする

⁶ 2024年4月1日～2025年3月31日を対象

⁷ 換算レート：152.5円／ドル、113.1円／シンガポールドル、0.006円／ベトナムドン

⁸ ポイント・チケット値引後

2025年 第1四半期実績ハイライト (SBC Medical Group Holdings)

- ・ 四半期純利益が着実に伸長

SBC Medical Group Holdings 主要財務数値 (25年Q1)

売上高	EBITDA ¹	EBITDA Margin ²
47 百万ドル (前年同期比 (14)%)	25 百万ドル (前年同期比 (3)%)	52 % (前年同期比 +6pt)
当社株主に帰属する四半期純利益	ROE(年換算) ³	Basic EPS ⁴
22 百万ドル (前年同期比 +15%)	41 % (前年同期比 (10)pt)	0.21 ドル (前年同期比 +5%)

¹ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費
² EBITDA Margin (%) = EBITDA / 売上高

³ ROE = 当社株主に帰属する純利益 / 親会社株主資本平均値 (期首・期末)
⁴ Basic EPS = 当社株主に帰属する純利益 / 加重平均発行済み株式数

連結損益計算書

- 人材派遣事業の終了および木島平・SNAの連結除外により売上高および原価が減少、営業費用の削減が奏功し営業利益は前年水準を維持

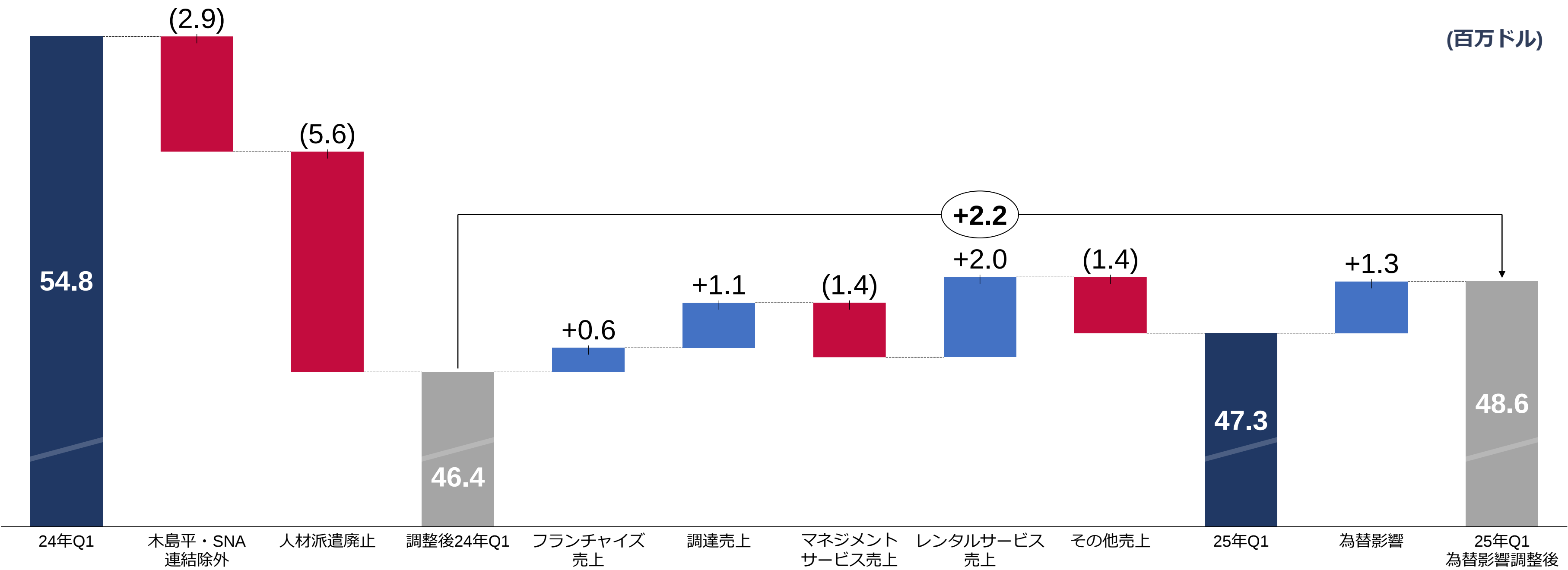
損益計算書¹（25年Q1）

(mm US\$)	25Q1	% YoY	24Q1
① 売上高	47	(14)%	55
フランチャイズ売上	16	+4%	15
調達売上	14	+9%	13
マネジメントサービス売上	9	(44)%	16
レンタルサービス売上	6	+56%	4
その他	3	(60)%	7
売上原価	10	(37)%	15
売上総利益	38	(5)%	40
販売費・一般管理費及びその他の一般費用合計	14	(10)%	15
② 営業利益	24	(1)%	24
③ 当社株主に帰属する四半期純利益	22	+15%	19

- ① 売上高
 - 売上高は前年同期比でUSD8mm減少
人材派遣終了の影響（▲USD5.6mm）、木島平・SNAの連結除外（▲USD2.9mm）が主因
これらの影響を除外した場合、前年同期比で+1mm
- ② 営業利益
 - 木島平・SNAの連結除外と人材派遣業取りやめがあるも
昨年並みの水準
- ③ 当社株主に帰属する四半期純利益
 - 生命保険満期に伴うの戻し入れ(+USD8.7mm)の影響で
昨年対比+15%

売上高の増減分析

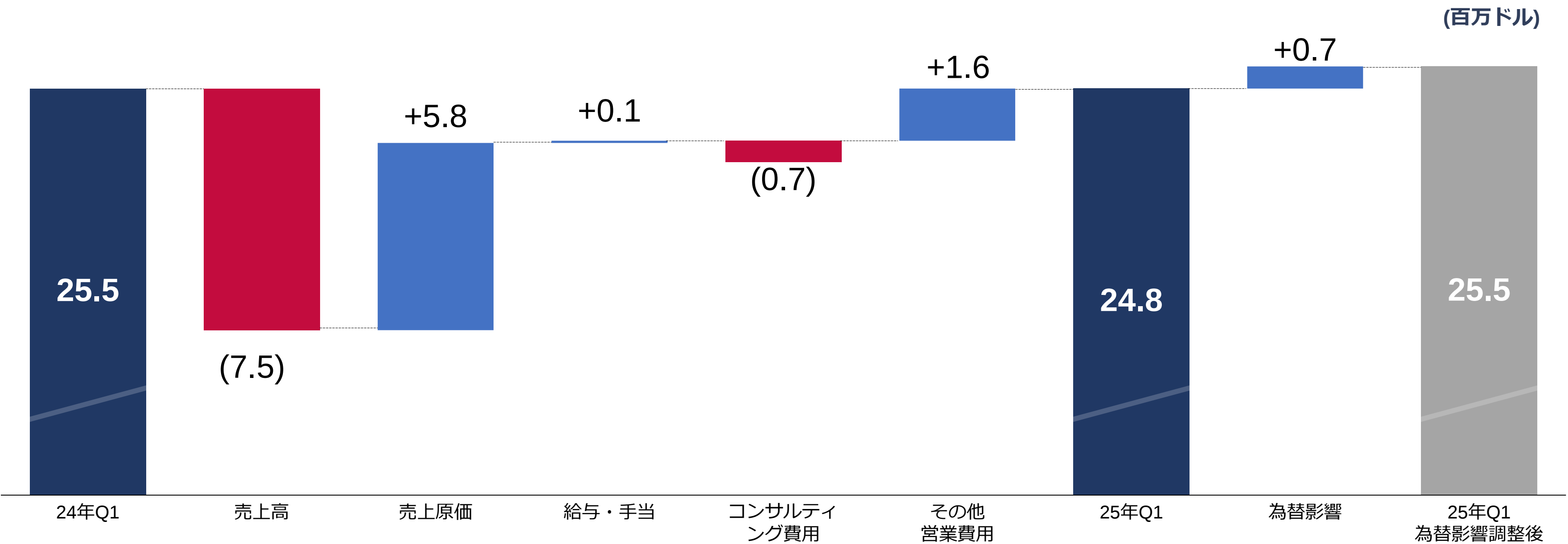
- 人材派遣事業の終了および木島平・SNAが連結除外になった影響を除くと、売上高¹は前年同期比で伸長



¹為替レート
FY2024Q1 : 148.4 JPY/USD
FY2025Q1 : 152.5 JPY/USD

EBITDAの増減分析

- 人材派遣事業の終了および木島平・SNAの連結除外により売上高・売上原価・その他営業費用が減少し EBITDA¹は¹昨年並みの水準



¹ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

² 為替レート

FY2024Q1 : 148.4 JPY/USD
FY2025Q1 : 152.5 JPY/USD

成長に向けた強固な財務基盤

- 潤沢な現金と借入余力を備えた強固な財務基盤

貸借対照表主要数値（25年3月末時点）



貸借対照表主要項目

(百万ドル)	25年 3月末	増減	24年 12月末
資産合計	285	+19	266
流動資産合計	215	+31	184
現金及び現金同等物	132	+7	125
有形固定資産（純額）	9	(0)	9
無形固定資産（純額）	2	(0)	2
負債合計	58	(13)	71
流動負債合計	48	(13)	61
資本合計	226	31	195
親会社株主資本	226	31	195

*1負債資本比率 = 有利子負債合計 / 資本合計
*2流動比率 = 流動資産合計 / 流動負債合計
*3自己資本比率 = 親会社株主資本 / 資産合計

自己株式取得について

- ・ 現株価は当社の業績や成長性を適切に反映していないと判断し、最大5百万ドルの自己株式取得を決定。それに合わせて2025年2月に公表したビットコイン購入は取り止め
- ・ なお、資金需要を見ながら株式流動性の追加供給を検討していく方針は不変。成長投資、配当の開始等、資本の効果的・効率的な運用を通じて、今後も株主価値の最大化をめざす
- ・ 取得株式は今後の株式報酬に活用していく方針

自己株式取得プログラムの内容	
取得総額上限	USD 5,000,000
取得期間	2025年5月20日 ～ 2026年5月20日
還元原資	余剰現金および将来創出されるフリーキャッシュフロー

Appendix

連結損益計算書

損益計算書					
(百万ドル)	25Q1	% QoQ	% YoY	24Q4	24Q1
売上高	47	+7%	(14)%	44	55
フランチャイズ売上	16	+1%	+4%	16	15
調達売上	14	+36%	+9%	11	13
マネジメントサービス売上	9	+1%	(44)%	9	16
レンタルサービス売上	6	+14%	+56%	5	4
その他	3	(38)%	(60)%	5	7
売上原価	10	(9)%	(37)%	11	15
売上総利益	38	+11%	(5)%	34	40
販売費・一般管理費及びその他の一般費用合計	14	(54)%	(10)%	29	15
営業利益	24	+413%	(1)%	5	24
当社株主に帰属する当期純利益	22	+229%	+15%	7	19

営業費用					
(百万ドル)	25Q1	% QoQ	% YoY	24Q4	24Q1
販売費・一般管理費及びその他の一般費用合計	14	(54)%	(10)%	29	15
給与・手当	6	+15%	(1)%	6	7
減価償却費	0	+33%	(52)%	0	1
コンサルティング費用	3	(23)%	+25%	4	3
賃料、光熱費、その他経費	2	(3)%	(44)%	2	3
その他	2	(90)%	(20)%	17	2

連結貸借対照表

(百万ドル)	25年 3月末	増減	24年 12月末
資産合計	285	+19	266
流動資産合計	215	+31	184
現金及び現金同等物	132	+7	125
関連当事者に対する売掛金	31	+2	29
顧客向けローン（流動）	9	(1)	10
その他の流動資産	44	+23	20
固定資産合計	70	(12)	82
有形固定資産（純額）	9	(0)	9
無形固定資産（純額）	2	(0)	2
顧客向けローン（非流動）	5	(0)	5
関連当事者に対する長期投資資産	19	+1	18
その他の固定資産	36	(13)	48

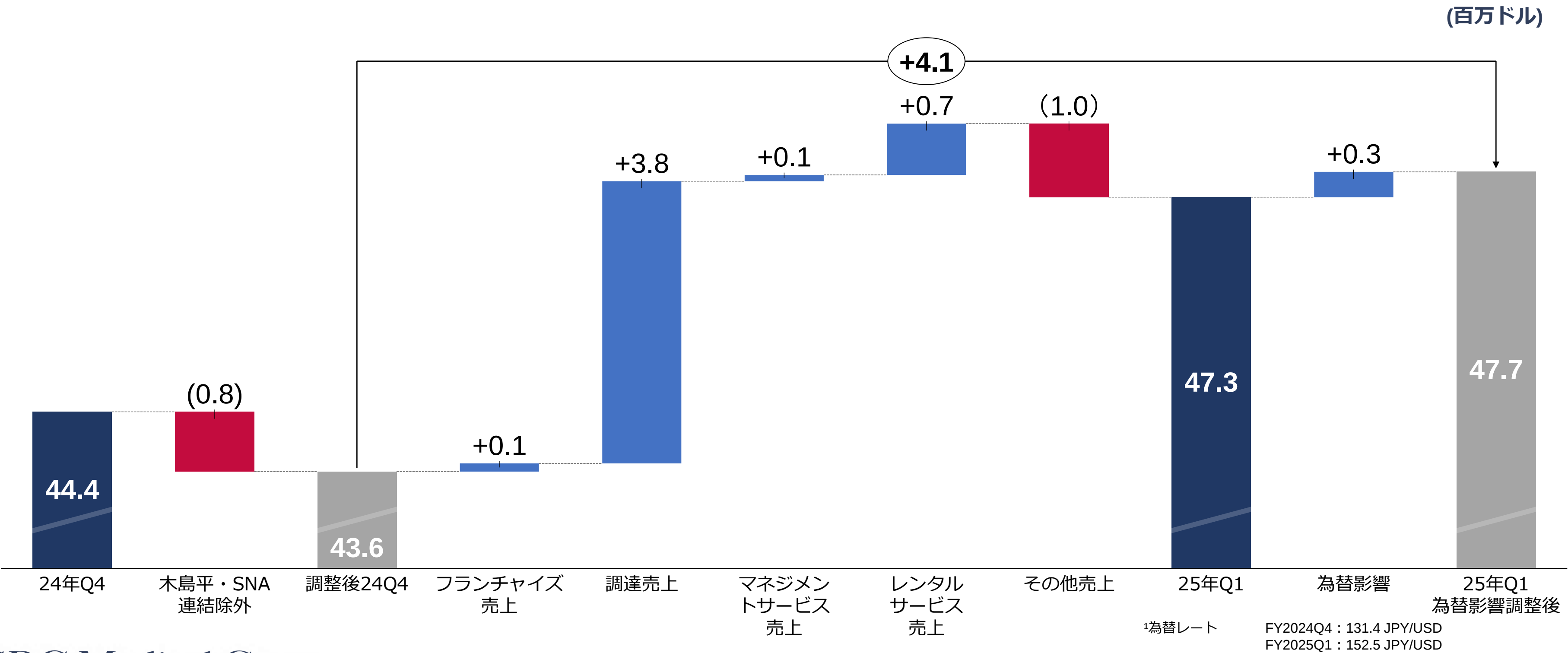
(百万ドル)	25年 3月末	増減	24年 12月末
負債合計	58	(13)	71
流動負債合計	48	(13)	61
営業債務及びその他の債務	18	+4	14
関連当事者に対する支払手形及び その他の債務（流動）	1	+1	0
関連当事者からの前受金	10	(2)	12
未払法人税等	2	(17)	19
その他の流動負債	17	(0)	17
固定負債合計	10	(0)	10
関連当事者に対する支払手形及び その他の債務（非流動）	0	(0)	0
その他の固定負債	10	(0)	10
資本合計	226	31	195
当社株主に帰属する資本合計	226	31	195

連結キャッシュフロー計算書

(百万ドル)	25Q1		24Q1
		%YoY	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2	(48)%	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	(1)	+71%	(3)
財務活動によるキャッシュ・フロー	(0)	(597)%	(0)
為替レート変動の影響	6	n.m.	(7)
現金及び現金同等物の純増加	7	n.m.	(7)
現金及び現金同等物の期首残高	125	+21%	103
現金及び現金同等物の期末残高	132	+37%	96

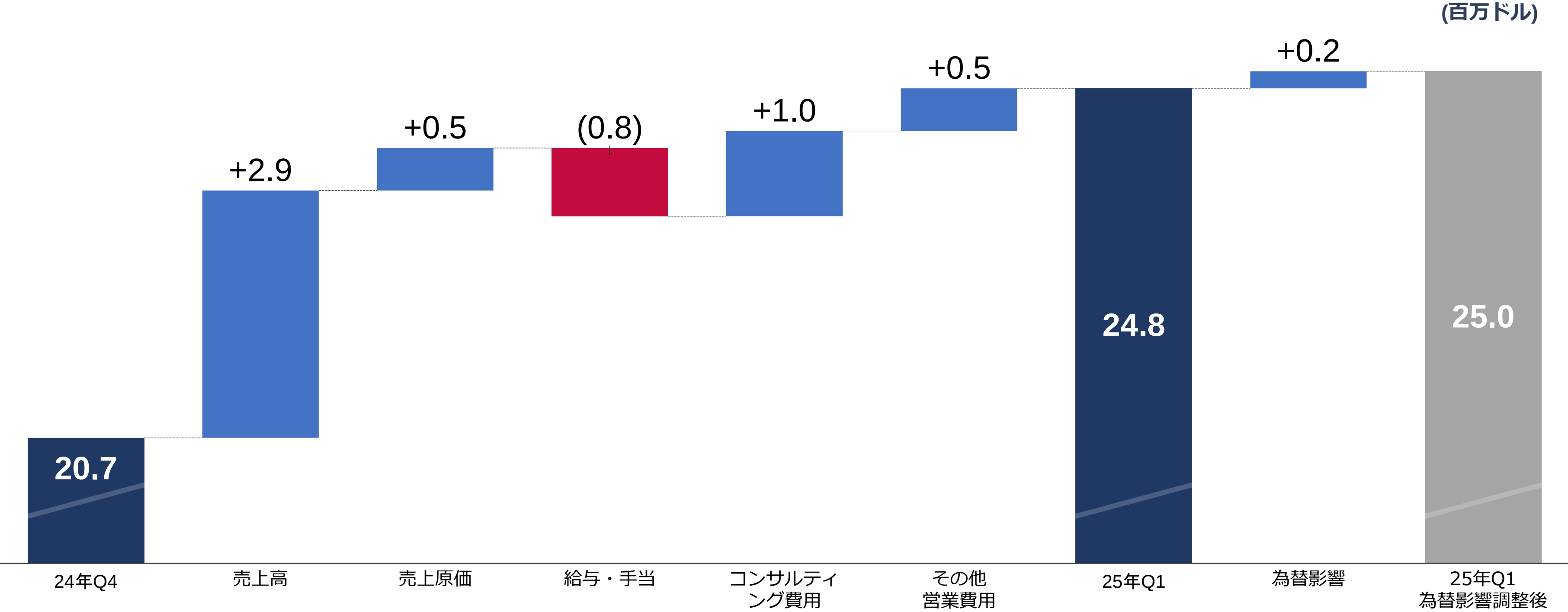
売上高の増減分析(対2024年第四半期)

- 2024年第4四半期から売上高¹水準は復調



EBITDAの増減分析(対2024年第四半期)

- EBITDA^{1 2}は昨年並みの水準で推移



¹ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 減損損失

² 為替レート

FY2024Q4 : 131.4 JPY/USD
FY2025Q1 : 152.5 JPY/USD

GAAP数値から非GAAP数値への調整

	(百万ドル)	25Q1	24Q1	24Q4
(A)	売上高	47	55	44
(B)	営業利益	24	24	5
(C)	減価償却費	1	1	1
(D)	減損損失	0	0	15
(E) =(B)+(C) +(D)	EBITDA	25	25	21
(F) =(E)／(A)	EBITDA Margin	52%	46%	47%

ディスクレーマー

Non-GAAP 財務指標

本プレゼンテーションでは、米国会計基準（GAAP）によらない財務指標（Non-GAAP 指標）を引用している場合があります。これら Non-GAAP 指標と最も直接的に関連する GAAP 指標との調整表（リコンシリエーション）は、本プレゼンテーションの付録または当社 IR ウェブサイトに掲載しておりますので併せてご確認ください。

募集または勧誘ではないことの表示

本プレゼンテーションは、いかなる証券の販売の申込みまたは購入の勧誘を構成するものではなく、またかかる申込み・勧誘・販売が違法となる法域においては行われません

過去の実績と投資リスク

過去の実績は将来の結果を示唆するものではありません。当社証券への投資にはリスクが伴い、元本の全部を失う可能性があります。

お問い合わせ先： ir@sbc-holdings.com

SBC Medical Group Holdings, Inc.